

公表:令和 4年 3月 31日

事業所名 ライオン

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動別に、部屋を分けています。外での活動と室内の活動で、活動も分けて、密にならないようにして	引き続き、継続して工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			手厚く支援しています。	引き続き、手厚く支援していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			エレベーターや階段の手すりなどで対応しています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎週クラス会議やGSVで、振り返り、改善が必要であれば取り組んでいます。	引き続き、PDCAサイクルで改善することはしていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年行っています。	アンケートをもとに、必要な業務改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人内のホームページで公開しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部によるコンサルテーションを受けています。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎週研修を受けて学びを深めています。	今後も様々な研修に参加し学びを深め、子どもたちや家族への支援につなげていきます。
適切	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お母さんたちと事業所内相談支援を行い、計画しています。	今後も、事業所内相談支援を行って、子どもやお母さんたちの困り感に寄り添っていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			半年に一回アセスメント、モニタリングを行っています。	引き続き行います。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			行っています。月案にして保護者に配布しています。	今後も、チームで行います。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎日固定しないように工夫し、子どもたちの意見や発達、天候などが考慮しながら	今後もさまざまな活動を通して、子どもたちの発達や成長を促していけるように工夫していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			スケジュールを決めて、時間に沿って活動しています。	今後も、引き続き取り組んでいきます。

な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			気持ちを聞いたり、個別に関わる時間や、集団で身体を使ったり、ルールのある活動のメリハリをつけています。	今後も引き続き取り組んでいきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			1日の流れや役割分担を確認したり、学びの時間についてどのように授業を展開していくかを共有しています。	引き続き、より良い支援が出来るように、打ち合わせ等していきます。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			1日の振り返りをして、良かったところ、改善した方が良いところなど話しをしています。	引き続き、振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録を行っています。	引き続き、行います。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回必ず行っています。	引き続き、行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			参考にしています。	今後も参考にし、支援を行います。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に児童発達支援管理責任者が参加しています。	今後も引き続き行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			近隣の小学校へ子どもたちへサポートをにいたり、子どもの会議などを行い連携しています。	今後も、学校と連携をして子どもたちを支えています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか					
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			法人内の児童発達支援センターと連携し、助言や研修を受けています。	引き続き、行います。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			公園等で地域の小学生と一緒に遊ぶことがあります。	コロナ禍ではあるが、今後も機会があれば、交流していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日ごろから、面談や電話連絡などこまめに行っています。	今後も、保護者と連絡を取り合い、子どもたちの発達や成長を話しあい、共有していきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			グループカウンセリングの前に月に1回CSPの勉強会を行っています。	引き続き、行っています。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			丁寧な説明を心がけています。	引き続き、行っていきます。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			お母さんたちからの相談や困りごとなどがあったときは、すぐに話をしたり、駆けつけたりしています。	引き続き、行っていきます。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			親子発達支援やグループカウンセリングなど、お母さんたちが参加出来る行事や勉強会やグループなどを開催しています。	引き続き、行っていきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があったときは、すぐに対応するようにしています。	引き続き、迅速かつ丁寧な対応をしていきます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月クラスだよりを発行しています。	引き続き、発信してまいります。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きの書庫に保管しています。	今後も十分に注意してまいります。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の方への挨拶を、大人も子どもも大切にしています。	引き続き、積極的に挨拶をしていきます。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員や保護者への周知を行っている。コロナウイルス感染症についてのお便りなど発行しています。	引き続き、取り組んでいきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月避難訓練を行い、災害に備えています。	引き続き、行っていきます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎週水曜日に、アンガーマネジメントと助けを求め、助けに入る練習を行い、日々、職員間で協力し、助け合っています。	引き続き、練習し、助け合っていきます。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			計画に記載しています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギー対応のお子さんに関しては、診断書を基に、対応を行っています。	今後も、アレルギー対応を、アレルギー対応マニュアルに沿ってしっかり行っていきます。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書や事故報告書を作成し、再発防止のため、職員間で共有し、事業所内で保管しています。	引き続き、事故がないように安全を守り、事故があった際は、再発防止に勤め、記録し、クラスで共有してまいります。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。